

第15回 阿武隈水系研究会

研究会を下記のとおり、開催いたします。

1. 時 2024年1月14日(日) 13時～

2. 研究会

白石市越河五賀中郷良 覚永寺(小川真氏)

※集合場所は裏面参照

3. 研究会内容

①馬場台遺跡出土資料見学

『白石市史考古資料篇』(1976)に馬場台遺跡出土旧石器が2点掲載されている。市史の記述によれば、上馬場遺跡(02021)・中郷良遺跡(02020)の2遺跡が統合され、馬場台遺跡とされた。市史には、白石市越河馬場台遺跡 尖頭器? 保管者、所有者:片倉(信光)・不忘研と記されている。掲載石器写真2点のネーミングには、「越河村字五賀 馬場山ノ墓□□ヨリ 昭和23年 発見者 小川恵見」「剥片 覚永寺附 越河 昭和23年 産地寺墓所附近」とある。市史の「各時代の概観」(後藤勝彦・中橋彰吾)によれば、馬場台遺跡は白石市・刈田郡内の地点不明も含めた旧石器時代9遺跡のうちのひとつであり、「このことは県内旧石器研究の出発は、白石市周辺にあったことを示すのであろう。」とする。

今回、小川恵見氏(現福島県国見町在住)・小川真氏からの聞き取り調査と、小川信行・恵見兄弟・小川真氏、2代にわたる収集品の調査を行うことができた。旧石器の発見にあたっては、恵見氏に旧制白石中学校(卒業時には白石高校)時代の亙理梧郎氏の指導があったこと、亙理梧郎氏は國學院大學4年の片倉信光氏が同道した、昭和8年5月11日に行った主任教授鳥居龍蔵博士の講演会(白石公会堂)で深く感銘を受け、医者志望から考古学志望に進路変更(「考古学熱に火がついた」亙理梧郎2014『わらし子の街角余聞』)し、片倉を追い、國學院大學に入学したこと、2・26事件を目撃し、時局がら?考古学ではなく近世史に「転向」し、昭和15年に卒業、徳川林政史研究所・旧制城北中学校で教職に就き、東京大空襲の後の昭和20年5月に東京を引き揚げ、旧制白石中学校の教壇に立つことになり、戦後は部長飯沼寅治・副部长亙理梧郎として郷土研究部(『郷土研究部報』1947年12月20日)を指導したことなどが明らかになった。昭和27年に宮城県教育委員会の文化財担当、昭和34年には宮城県図書館勤務となり、仙台に転居している。小川恵見氏自身は郷土研究部ではなく生物部に所属し、亙理氏からは個人的に石器に関する教えを受けていた。なお、戦中戦後、片倉氏も白石に戻り(片倉信光編1958『郷土の話』)、郷土研究部の名誉顧問のような形で関与し、部報にも寄稿している。亙理梧郎氏は2013年に享年99歳で亡くなられ、遺稿集が遺族によって刊行されている。

今回見学する覚永寺が保管する石器(裏面参照)は、大型の槍先形尖頭器、石鏃ほかである。現在草付きになっている露頭からも石器や土器が採取され、黒色土層の下、黄褐色土層中に遺物が含まれていたこと、土器はいずれも爪先ほどの小片で、4～5cm大のものが一番大きい破片であったこと、いずれも薄手無文土器で、割れ口断面はやや黒みを帯びるサンドイッチ状をなしていたこと、現在所在不明であること、いわゆる縄文土器は出土していないことも、聞き取り調査により確かめている。

②覚永寺(『光沢山覚永寺縁起』によれば、慈覚大師創建)境内の「熊谷椿」後継木見学

寺伝による古道(越河五賀小野作～熊谷(旧覚永寺跡)～斎川大義寺 or 馬牛館)巡検

『縁起』によれば、承元の昔、熊谷直実が住持したること、後鳥羽上皇御局の鈴虫松虫が山内に四十八願をかけ、四十八本の椿を植えたことが記されている。

4. 参加 無料

5. 主催 宮城県考古学会阿武隈水系研究会・あずま街道探訪会共催

6. 募集 先着10名

事務局 相原淳一(siogama7@gmail.com)、佐藤充(hageyama@dream.jp)

まで必ず、ご連絡ください。

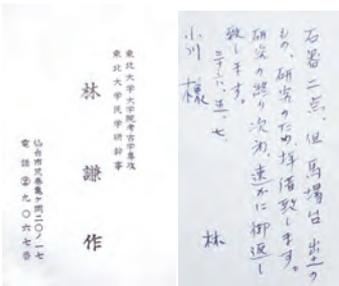
駐車場に限りがありますので、可能な限り相乗りをお願いします。



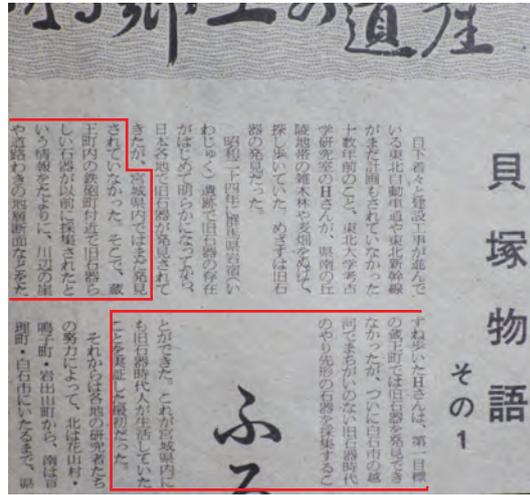
白石を南下、「斎川歩道橋」を越えてすぐ



集場所：公共駐車場。トイレ・電話あり。



昭和36年5月7日
林謙作石器借用書



昭和49年1月1日
「大いなる郷土の遺産 貝塚物語 その1」

宮城県内ではまだ発見されていなかった。そこで、蔵王町内の鉄砲町付近で旧石器らしい石器が以前に採集されたという情報をたよりに、川辺の崖や道路わきの地層断面などをたずね歩いたHさんは、第一目標の蔵王町では旧石器を発見できなかったが、ついに白石市の越河でまちがいのない旧石器時代のやり先形の石器を採集することができた。これが宮城県内にも旧石器時代人が生活していたことを実証した最初だった。



『白石市史考古資料篇』
(昭和51年3月31日)
P. 75 馬場台遺跡

今回の研究会で見学する資料の一部